

## 論文審査の結果の要旨及び担当者

報告番号	博（医）乙第 1,784 号	氏名	武野 正義
論文審査担当者		主査教授	江口 勝美
		副査教授	丹羽 正美
		副査教授	江石 清行
論文審査の結果の要旨			
1 研究目的の評価 本研究は、急性心筋梗塞症例の予後とメタボリック症候群との関係について検討したもので、目的は十分に妥当である。			
2 研究手法に関する評価 初回急性心筋梗塞症例を後ろ向きに検討したもので、メタボリック症候群と血清 CRP の増加が、予後に与える影響を種々の統計学的解析法で解析したもので、研究手法も妥当である。			
3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、急性心筋梗塞を発症した症例の中でもメタボリック症候群を持つ症例は、その後の臨床経過で主要心血管イベントを起こしやすいことを明らかにし、今後二次予防による予後の改善が期待される。			
以上のように本論文は急性心筋梗塞の予後に関する研究に貢献するところ大であり、審査委員は全員一致で博士(医学)の学位に値するものと判断した。			